

成城地区

地区ビジョン

みどりと文化の薫る学園都市 成城

- 災害に備え、ともに助け合うまちづくり
- 多世代が互いに地域で見守り合い、居場所があるまちづくり
- 100年後にもみどりを保全し、環境への理解を進めるまちづくり

課題・取組み

<防災>

防災意識を高め災害に備えるため、「安否確認標識掲出訓練」を実施し、住民や事業者同士の共助を進めます。

<見守り・居場所>

高齢者の孤立化対策として、都営成城8丁目アパート近隣の住民や福祉施設等による「緩やかな見守り活動」や多世代が交流できる「お気軽カフェ」、また、同じ趣味などをきっかけに地域で活動できる居場所づくりを進めます。

<みどり・環境>

成城憲章に示す、みどりの保全や創出、水源への配慮など、成城らしさに溢れた街並みや景観の継承を支援します。住民の主体的な取組みに加え、脱炭素地域づくりについても、地区のまちづくりと連動させながら、住民全体の理解と共感が得られるよう、住民ができることへの支援を進めます。